



コミュニティ☆スクールだより

「夢をもって ともにかがやく 星の子」たちの未来のために

令和6年 11月吉日

地域の皆様へ

日頃より、南の星小学校の活動に御尽力くださり、誠にありがとうございます。学校運営協議会も3年目を迎え、南の星の行事に関わる先生・子供達のお手伝いと楽しく活動できる環境作りを、今まで以上に進めていきたいと思っております。

コミュニティ・スクール (CS) とは

コミュニティ・スクールとは、学校運営について協議する「学校運営協議会」を設置している学校のことです。学校運営協議会では、保護者や地域住民が委員となり、学校に関する目標や様々な課題について、熟議と共有を重ねることで、学校と保護者・地域が一体となって「特色ある学校づくり」を進めていきます。

○令和6年度学校運営協議会委員

会長	原川 翼	(南の星小 元PTA 会長)
副会長	小林 睦夫	(遠州浜第三自治会長)
委員	鈴木 美佐男	(五島地区連合自治会長)
委員	井口 裕士	(南の星小学校初代校長)
委員	大石 わかな	(南の星小 現PTA 会長)
委員	佐藤 政美	(南の星小 元PTA 役員)
委員	佐藤 友美	(南の星小 元PTA 役員)
委員	鈴木 アリネ	(外国人関係者代表)
委員	BAMBANG HARIANTO	(外国人保護者代表)
委員	HASHIMOTO IZABELA	(外国人保護者代表)

学校運営協議会開催 (5月、7月)

今年度は、10名の委員の方と4名の学校職員に加え、五島協働センター所長、五島地区民生委員の方にオブザーバーとして参加して頂きました。

5月の協議会では、学校運営の基本方針の承認や、いじめ防止基本方針・夢育やらまいか事業について熟議しました。

7月の協議会では、学校職員の先生方にも熟議に参加して頂き、南の星小学校の教育活動をより充実させる為の方策について、それぞれの立場から意見・情報を出し合い、活発な熟議が行われました。

今後、地域の力を学校の教育活動に生かす為に、具体的な活動に繋げて行くという方向を全員で共有しました。

●星の子応援サポーターについて

星の子応援サポーターとは、学校と家庭・地域が力を合わせて子供達の成長を支援し、学校目標の「夢をもってともにかがやく星の子」を育てる為に活動するサポーターの名称です。

具体的な活動としては、校外学習時の引率補助や生活科などの授業の補助その他先生たちのサポートなどをしていただきます。

<活動報告>

〇5年生 ミシンボランティア

10月に、5年生の家庭科での「ミシンを使ってのエプロン制作」の支援をしていただきました。3名の保護者の方に御参加いただきました。

(参加保護者の感想)

・5年1組の皆さんの頑張っている日常の様子を見ることができ、また、私自身も楽しませて頂きました。少しでもお役に立てたのなら、嬉しいです。

・子供達の頑張っている姿がとても印象的でした。一日だけのお手伝いでしたが、参加する事ができてよかったです。

・子供達のミシンやアイロンをかける姿がとても楽しそうで、一回目よりも二回目の方が上達している様にも感じました。私も勉強になった点があり、とても楽しい時間を過ごせました。



<今後の活動予定>

12月の持久走大会で、五島協働センターの職員の方と五島地区民生委員の方に、見守り等をお手伝いいただく予定です。



今後もその都度、子供達の活動を支えてくださるサポーターを募集させていただきます。お時間にご都合の付く方は、是非御参加ください。

今後とも、皆さんの御理解・御協力をよろしくお願いいたします。



南の星小学校 TEL 053-452-6900 (コミュニティ・スクール担当 古橋)
E-mail minaminohoshi-e@city.hamamatsu-szo.ed.jp